

## 第 37 回老化促進モデルマウス (SAM) 学会学術大会 日程

会場：京都テルサ 東館 2 階セミナー室

第 1 日 7 月 28 日 (木)		
9:30	開場 (受付開始)	
10:30	開会の辞：西村 泰光 (川崎医科大学 衛生学)	
10:45	I. 一般演題 睡眠・脳・運動	研究報告 1
11:00	座長：上野 正樹 (香川大学 医学部 炎症病理学)	研究報告 2
11:15		研究報告 3
11:30		研究報告 4
11:45		休憩 (15分)
12:00	ランチョンセミナー (塩野香料株式会社) 演題：香料の医学的可能性 山内 明 川崎医科大学 生化学	評議員会 東館 2 階 第 9 会議室
13:00	休憩 (15分)	
13:15	教育講演 1 司会：西村 泰光 (川崎医科大学 衛生学) 演題：老化によって脳の『固さ』が変わる？ 〈神経発生・再生とメカノトランスダクション〉 小曾戸 陽一 Korea Brain Research Institute, Neural Regeneration	
14:15	ワークショップ はじめての SAM 1. SAM 各系統の特徴概説および自社データの定期報告 2. SAMP10 の両系統における脳機能の違いなどについて	
15:00	休憩 (15分)	
15:15	II. 一般演題 アルツハイマー病	研究報告 5
	座長：森 政之 (信州大学 先端領域融合 研究群 バイオメディカル研究所 ニュー ロヘルスイノベーション部門)	研究報告 6
		研究報告 7
		研究報告 8
16:15	特別講演 司会：西村 泰光 (川崎医科大学 衛生学) 演題：神経内科医がみた老化と TGF- $\beta$ シグナル 砂田 芳秀 川崎医科大学 神経内科学教室	
17:15	移動	
18:15	懇親会 開宴 (ホテル京阪京都グランデ, 2 階 光林)	
20:15	懇親会 閉宴	

第 2 日 7 月 29 日 (金)		
8:30	開場	
9:00	III. 一般演題 関節・炎症・代謝	研究報告 9
9:15	座長：高橋 良哉 (東邦大学 薬学部 生化学教室)	研究報告 10
9:30		研究報告 11
9:45		研究報告 12
10:00	IV. 一般演題 抗老化作用	研究報告 13
10:15	座長：海野 けい子 (静岡県立大学 茶学総合研究センター)	研究報告 14
10:30		研究報告 15
10:45		研究報告 16
11:00	休憩 (15分)	
11:15	教育講演 2 司会：西村 泰光 (川崎医科大学 衛生学) 演題：ミトコンドリア代謝を中心とした老化とがん免疫 茶本 健司 京都大学 大学院医学研究科 附属がん免疫総合研究セン ター 免疫ゲノム医学	
12:15	休憩 (60分)	
13:15	総会	
14:15	休憩 (15分)	
14:30	シンポジウム テーマ 「モデル動物から考える老化の pathophysiology」 《ゲム解析と遺伝子改変を介した老化研究へのアプローチ》 オーガナイザー 磯部 正治 (富山大学 先端抗体医薬開発センター) 千葉 陽一 (香川大学 医学部 炎症病理学) 1. ゲノム編集による SAM 系統での遺伝子改変 吉田 知之 (富山大学 学術研究部 医学系 分子神経科学講座) 2. 遺伝学的解析による A $\beta$ オリゴマー蓄積に関わる SAMP8 記憶学習障害責任遺伝子の同定 磯部 正治 (富山大学 先端抗体医薬開発センター) 3. 個体の老化は制御できるか？ 中西 真 (東京大学医学研究所 癌防御シグナル分野)	
16:30	表彰、閉会の辞：西村 泰光 (川崎医科大学 衛生学)	